



# 令和4年度 事業別行政経営計画書

所属名	町史編さん室	No.	1
事業名	町史編さん事業		

## ■基礎情報

目的	<p>町民の協力を得ながら、「先人の暮らし＝郷土の歴史と民俗」を調査・研究し、詳細な記録保存をして子孫に伝え残すとともに、郷土史の研究に資することを目的とする。</p>
事務内容	<p>令和4年度末に、戦後から平成末・令和初めまでを中心とした『大口町史～現代史編～』を刊行し、併せて町のホームページにアップする。</p> <p>①完成に向けて ・原稿の編集と校正（監修打合せ） ・編集委員会の開催</p> <p>②完成作業 ・印刷製本業務 ・ホームページへのアップ</p> <p>③資料保存 ・本文作成に用いた資料の紙ベースでの整理と保存</p> <p>・収集資料の整理 ・すべての資料と書類の引継ぎ</p>
現在における経過又は課題	<p>①村政・町政について、監修の助言により原稿の修正と、それに併せて項目の見直しによる新規項目の追加もあって、原稿の作成に時間がかかっている。また、すべての原稿について、典拠文献と統計資料の出典を明確にすること、西暦を主とし和暦の使用を最低限にすることも併せて指導があり、予定以上に原稿作成に時間がかかっている。</p> <p>②編ごとに精査して完成させることに固執したため、第1編に時間をかけすぎた。監修の指示により、令和3年11月以降は、編に関係なく節ごとに校正委託者と監修に原稿の確認をしていただいている。</p> <p>③印刷データ作成委託業務（版下作成業務）は、刊行を1年伸ばすことになったことから、フォーマットの作成・地図・図面の作成・初稿の出力ができた量をもって令和3年度末に一旦清算し、令和4年度当初に残りの作業分の契約をする。</p>
令和4年度の目標又は改善策	<p>編さん事業の完了</p> <p>監修の指導・助言に従いながら、当初からの目標である親しみやすい町史（町史をきっかけに、懐かしい出来事を思い出してもらう。家族で話題にできる。調べ学習に活用できる。）に仕上げていく。</p>

## ■ 第7次大口町総合計画に定める事項

総合計画の 体系	基本目標	第4章	人の知恵・技・情報が活きる元気コミュニティを創造する				
	基本政策	第1節	生涯学習の推進				
成果指標	/						
H26 実績値	R1 実績値	R2 実績値	R3 目標値	R4 目標値	R5 目標値	R6 目標値	R7 目標値

## ■ 3年間の目標

目標						
	項目(単位)	R2 実績	R3 目標	R4 目標	R5 目標	R6 目標

## ■ 2年後、3年後の主な計画

年度	計画内容及び改善策等
R5 年度	
R6 年度	

## ■ 作業工程 (当該年度)

月	作業内容
4～9	原稿の印刷用データ化
9～1	出力された紙ベースでの校正
2	印刷製本業務
3	刊行、配付・送付手配
	町史データのホームページへのアップ
	資料の整理と関係文書の引継ぎ

## ■目標又は改善策に対する取組内容

令和4年度は原稿執筆及び典拠文献と統計資料の出典を明確にする作業を実施した。

## ■評価

令和4年度の業務を進めていたものの、予定通りの進捗とならず、令和5年1月に改めて業務の進捗及び記載内容の確認等、見直しを実施した結果、今年度中に刊行することは非常に難しいと判断し、刊行を令和5年12月に再度延長することとした。